

スポーツフィールドやまぐちの創出 に向けた取組について（案）



～『手ぶら』に『気軽に』アウトドアスポーツ～

1 スポーツフィールドやまぐちとは

～自然豊かな本県のポテンシャルを活かし、
『手ぶら』で『気軽に』楽しめる新しい
アウトドアスポーツツーリズム～



現状

- ・アウトドアブーム
- ・キャンプ人口の増加
- ・多様化するニーズ
- ・新しい生活様式

山口県の特徴

- ・豊かな自然
- ・キャンプ施設の多さ
- ・広島・福岡の大都市圏に近接

課題

- ・キャンプ場や周辺アクティビティの連携不足
- ・コンテンツの魅力不足
- ・情報発信不足

目指すべき方向性

キャンプとアウトドアアクティビティを結び付けた**新しいツーリズム**を創出

取組Ⅰ アクティビティの整備・連携

取組Ⅱ アウトドアスポーツのブランド化

県内外からの誘客の促進・交流人口の拡大

- 「サイクル県やまぐち推進協議会」の事業を継承した、新しいスポーツツーリズムの推進に向け、県全体で推進する「スポーツフィールドやまぐち推進協議会」を設置。
- 推進方針として、「サイクル県やまぐちの推進」「アウトドアスポーツの推進」を掲げ、スポーツツーリズムの推進を加速化し、県民のアウトドアスポーツへの参加を促すとともに、魅力ある観光地域づくりを推進

スポーツフィールドやまぐち推進協議会

構成員

(会長)知事

(構成員)市町、県スポーツ協会、県自転車競技連盟、県レクリエーション協会、県サイクリング協会、
県商工会議所連合会、県商工会連合会、

(一社)県観光連盟、西日本旅客鉄道(株)、山口河川国道事務所

(オブザーバー)県警本部

(事務局)県スポーツ推進課、県道路整備課 等

推進方針

○サイクル県やまぐちの推進 ・サイクルスポーツ振興、サイクルスポーツツーリズムの推進

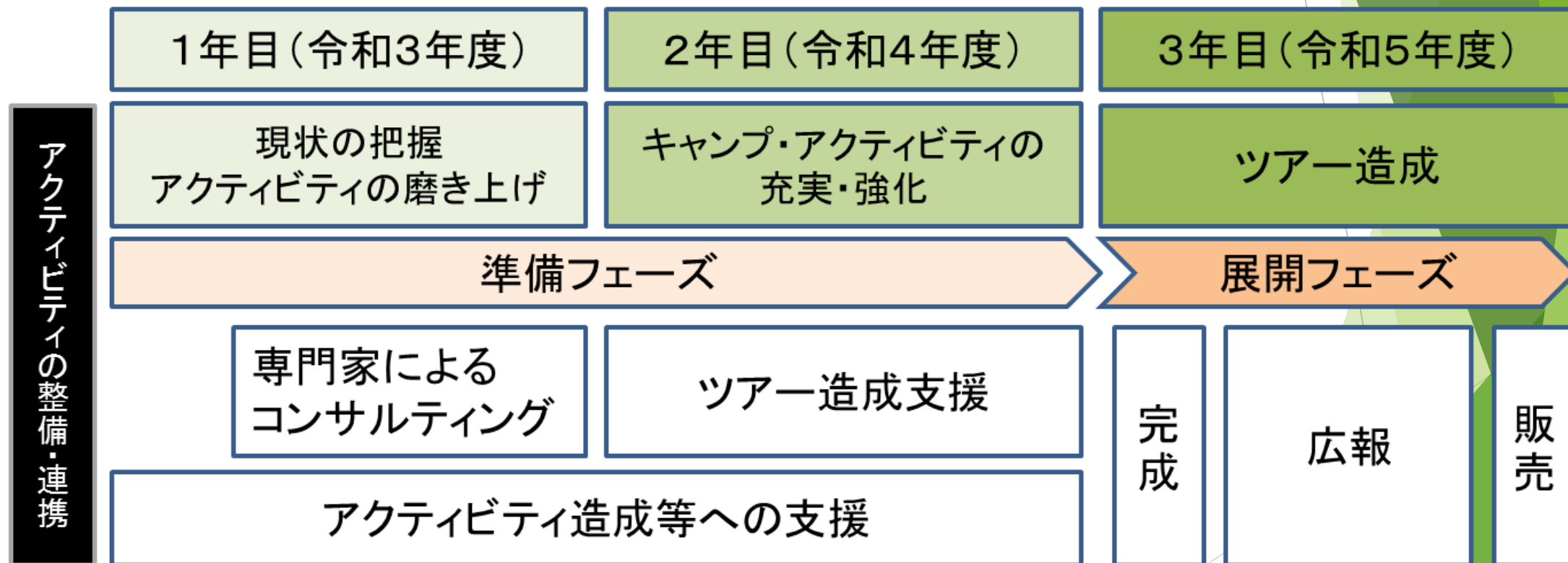
○アウトドアスポーツの推進 ・アウトドアスポーツ振興、アウトドアスポーツツーリズムの推進

⇒本県の強みを生かしたアウトドアアクティビティの創出、観光需要の喚起

3 事業展開スケジュール (アクティビティの整備・連携)

I アクティビティの整備・連携

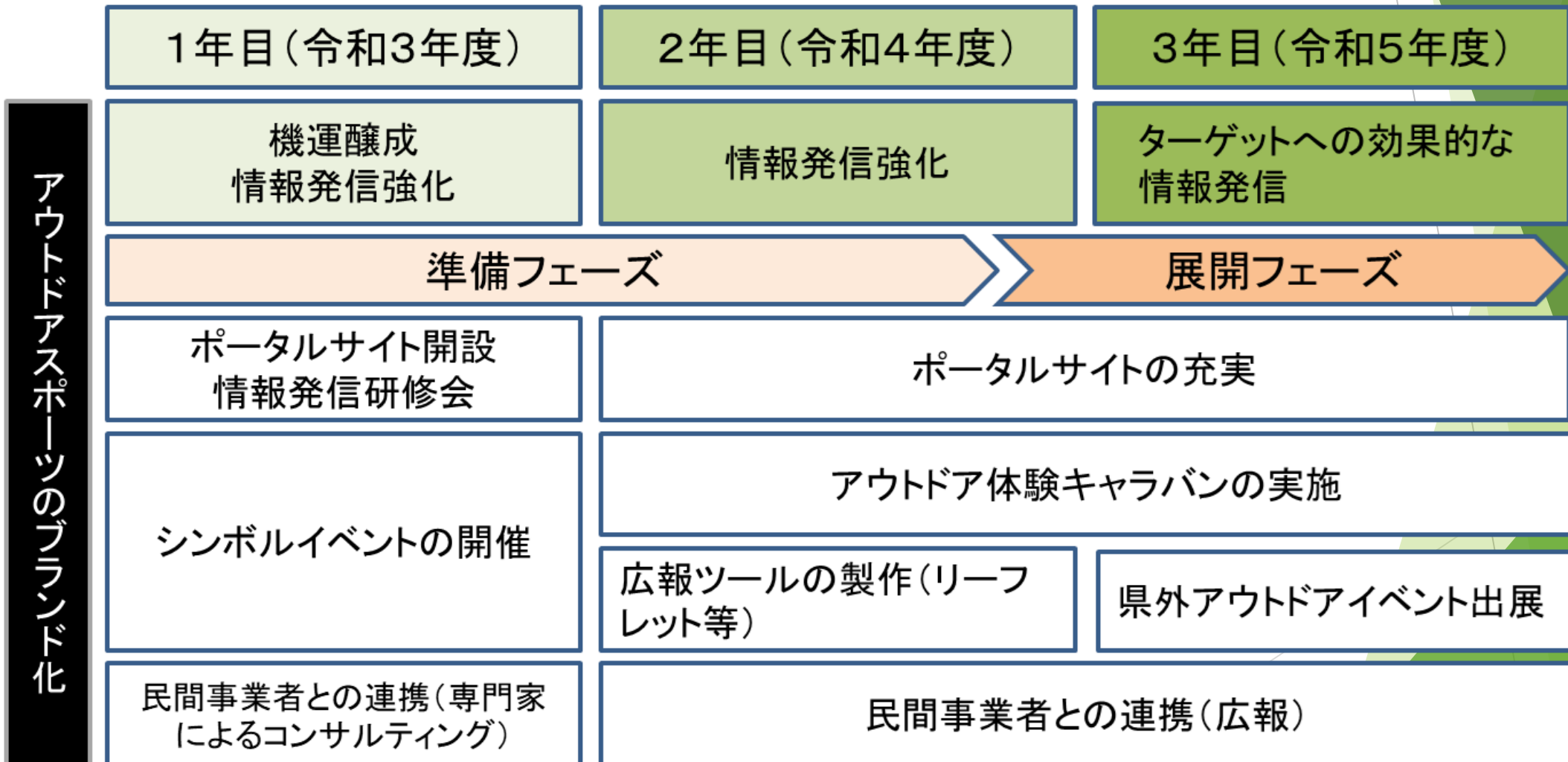
キャンプとアウトドアアクティビティを結び付けた魅力的なツアー造成を行うための整備・連携を図る。



3 事業展開スケジュール（アウトドアスポーツのブランド化）

II アウトドアスポーツのブランド化

本県におけるアウトドアスポーツのブランド化・魅力向上のための取組を行う。



1 アクティビティの整備・連携

■アウトドアアクティビティの造成支援

○キャンプ施設周辺において、市町や民間事業者が実施するアウトドアアクティビティ造成に関する支援 ⇒テントサウナ、サイクリング、ジップライン等 計3コンテンツ整備

○イベント利用者への県内キャンプ施設及びアウトドアアクティビティの利用促進の取組に関する支援

⇒アウトドアイベントにおける情報発信 計3イベントで実施

■キャンプ場とアクティビティを連携したモニターツアーの実施

○キャンプ場及び周辺地域において、広島県・福岡県のファミリー層をターゲットとしたモニターツアーの実施

- ・令和3年度からの継続

大原湖キャンプ場(山口市)、豊田湖畔公園キャンプ場(下関市)

- ・令和4年度新規

吉見温泉センターキャンプ場(下関市)、ABUキャンプフィールド(阿武町)、伊上海浜公園オートキャンプ場(長門市)、アクトビレッジおの(宇部市)



4 令和4年度の取組②

1 アクティビティの整備・連携

【サイクル県やまぐちProject】

■ サイクルスポーツ環境の整備

○やまぐち自転車旅サイクリングマップ（詳細版）の小改訂

- ・メインルート（秋吉台グリーンカルスト街道、角島大橋ブルーオーシャン海道、サザンセトオレンジ海道）の小改訂

○まちなかCyclingマップの小改訂

- ・岩国エリア版、柳井エリア版の小改訂



4 令和4年度の取組③

2 アウトドアスポーツのブランド化

■ポータルサイトの充実

○県内で楽しめるアウトドアアクティビティについて、市町ごとやアクティビティフィールドごとに情報を掲載

- ・県内アウトドアイベントについての情報を掲載
- ・体験したかのように視聴できるPR動画を掲載 計17本



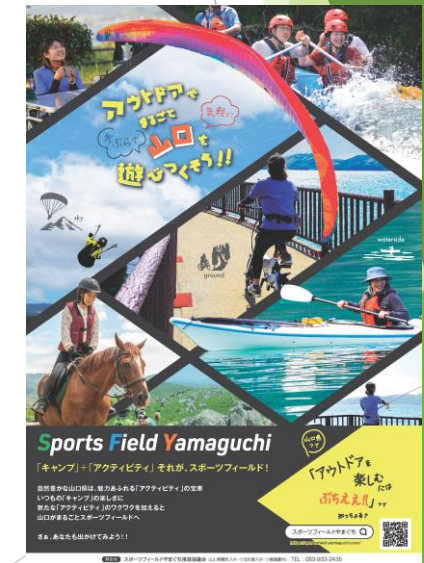
■アウトドア体験キャラバンの実施

○関係団体等と連携し、市町や民間事業者が実施するアウトドアイベントにおいて、手ぶらで気軽にアウトドアが体験できるブースを出展

- ・県内7イベント会場にて実施 計4,421人体験

■広報ツールの製作

- ・キャンプ施設と周辺アクティビティを記載したリーフレット 3種類
- ・「スポーツフィールドやまぐち」広報用ポスター



■民間事業者との連携

○株式会社モンベルの広報力を活用するため、「フレンドエリア山口県」を登録

4 令和4年度の取組④

2 アウトドアスポーツのブランド化

【サイクル県やまぐちProject】

■ 効果的な情報発信

○シマノ鈴鹿ロード2022へのブース出展
⇒県及び市町サイクリングマップ等の配布

○雑誌、WEB記事等での情報発信

⇒「CYCLE SPORTS」誌（角島等）、「cyclo wired」（岩国、柳井、周防大島）等

○ポータルサイト、SNSによる情報発信

○児童、幼児向け体験イベント「アウトドア体験キャラバン」

■ 広域連携によるサイクルツーリズムの推進

○中国地方知事会

- ・CYCLE MODE RIDE OSAKA 2023 への共同出展
- ・中国地方5県サイクリングキャンペーンの実施※～R4.5.29

○九州地方知事会

- ・2022台北国際旅行博での域内サイクルスポーツ環境の広報

○九州地域戦略会議

- ・海外富裕者層等を対象としたサイクリング周遊型商品「ディスカバー九州」の造成



5 令和4年度収支決算

議案第1号

収支決算

収入の部			支出の部				(単位 千円)		
科目	予算額	決算額	科目	内容	予算額	決算額	備考		
県負担金	35,139	29,500	アウトドアアクティビティの整備・連携						
				アウトドアアクティビティの造成支援	15,000	4,361			
				キャンプ場とアクティビティを連携したモニターツアーの実施	6,000	5,700			
				民間団体との連携	150	0	サイクル関係		
				サイクルスポーツ環境の整備	0	2,125	サイクル関係		
			アウトドアアクティビティのブランド強化						
				ポータルサイトの充実、広報ツールの製作、民間事業者との連携	5,360	7,076	※サイクル含む		
				アウトドア体験キャラバン	2,300	2,726	※サイクル含む		
				効果的な情報発信	3,300	4,012	サイクル関係		
			広域連携によるサイクルツーリズムの推進						
	知事会等負担金	3,500	3,500	サイクル関係					
前年度繰越	406	406	翌年度繰越				0	476	
諸収入	65	70						利息等	
合計	35,610	29,976	合計				35,610	29,976	

6 令和5年度の取組①

1 アクティビティの整備・連携

■商品化したツアーへの支援

- モニターツアーを基に商品化したツアー販売への支援（民間事業者のみ）
 - ・補助上限額：500千円/1事業者（1/2補助）
 - ・補助要件：モニターツアーを基に商品化したツアー
 - ・対象経費：販売に伴うHP改修費、構築指導費、広告料、販売手数料等
- モニターツアーを基に商品化したツアーの広報への支援（市町のみ）
 - ・補助上限額：500千円/1市町（1/2補助）
 - ・補助要件：市町が行うイベントでの市右飛化したツアーの広報
 - ・対象経費：事業実施に要するアウトドア体験費、レンタル経費等

■ツアー商品冊子の作成

- 商品化したツアーを周知するため、旅行雑誌出版社と取材や構成において連携し、魅力ある広報誌を作成

【サイクル県やまぐちProject】

■サイクリスト応援施設の整備・適切な維持

- サイクリストの休憩施設である「サイクルエイド」の新規指定 等

■やまぐち自転車旅サイクリングマップ（全県版）の改訂



2 アウトドアスポーツのブランド化

■ 県外アウトドアイベント等へのブース出展

○市町・県内事業者等と連携し、広島県・福岡県のアウトドアイベントなどへブース出展を行い、ツアーのアクティ等を体験させる。

■ ポータルサイトの充実

○県内のアウトドアアクティビティについて、市町ごとやフィールドごとに情報を掲載・発信

■ アウトドア体験キャラバンの実施

○市町や民間事業者が実施するアウトドアイベントにて、手ぶらで気軽にアウトドアが体験できるブースを出展

- ・レクリエーション協会等と連携し、県内イベントでアクティビティ体験ブースを出展
- ・キャンプ協会と連携し、県内キャンプ場にて、デイキャンプ等を実施

■ フォトコンテストの実施

○「Instagram」を活用し、隣県のターゲット層や県内キャンパー等への効果的な情報発信を行う。実際に足を運んでもらうことで、交流人口拡大を図る。

■ 民間事業者との連携

○株式会社モンベルの広報力を活用し、スポーツフィールドやまぐちの広報等を行う。



2 アウトドアスポーツのブランド化

【サイクル県やまぐちProject】

■ 県外サイクルイベントへのブース出展

○近畿圏や九州圏等で開催される大規模サイクルイベントへブース出展を行い、サイクリングマップの配布や、スマートトレーナーを用いたバーチャルサイクリングアプリによる本県ルートのVR体験実施により、さらなる県外のサイクリスト誘客を促進

■ アウトドア体験キャラバン（旧サイクル県やまぐちキャラバン）の実施

○山口県自転車競技連盟等と連携し、市町や民間事業者が実施するスポーツイベント等において、キッズバイクやストライダー等が体験できるブースを出展

■ フォトコンテストの実施

○「Instagram」を活用したフォトコンキャンペーンを実施し、さらなる県内外のサイクリスト等の県内周遊を促進
○副次的効果として、多くのサイクリスト等のキャンペーンへの参加により、本県でのサイクリングの情報拡散を企図

■ サイクリスト系YouTuberを活用した本県サイクリング動画の発信

○国内で有数の知名度を誇るサイクル系YouTuberを本県に招請、宿泊を伴う自転車旅行の動画コンテンツを作成・発信することにより、地域が潤うやまぐち自転車旅のモデルを提唱

7 令和5年度収支予算（案）

収支予算（案）

収入の部		支出の部			(単位 千円)	
科目	予算額	科目	内容	予算額	備考	
県負担金	30,876	アウトドアアクティビティの整備・連携				
			商品化したツアーへの支援	5,500		
			ツアー商品冊子の作成	4,611		
			サイクリスト応援施設の整備・適切な維持 やまぐち自転車旅サイクリングマップの改訂	1,087	サイクル関係	
		アウトドアアクティビティのブランド強化				
			アウトドア体験キャラバン	5,750	サイクル関係含む	
			ポータルサイトの充実、アウトドアMAPの製作、 民間事業者との連携	4,208		
			県外アウトドアイベント等へのブース出展、県外サイクル イベントへのブース出展	2,094	サイクル関係含む	
			フォトコンテストの実施	2,784	サイクル関係含む	
			サイクルスポーツ専門誌特集記事掲載、サイクリスト系 YouTuberを活用した本県サイクリング動画の発信	2,483	サイクル関係	
	広域連携によるサイクルツーリズムの推進					
		知事会等負担金	2,900	サイクル関係		
前年度繰越	476	翌年度繰越			0	
諸収入	65				利息等	
合計	31,417	合計			31,417	